

令和6年度における主な取り組み

(資料4)

健康・生きがい

○トップアスリートによる「夢・授業」

オリンピック等の世界大会に出場したトップアスリートや大阪をホームタウンにしている国内トップリーグに所属するアスリートが講師として、大阪市立の小学校を訪問し、講話や実技指導を通じて、子どもたちの「夢」や「目標」を育み、スポーツへの興味関心を高める。
R6年度実績：16種目168校182回（R5:16種目182校191回）

○競技力向上事業

市内を拠点に活動する競技団体が実施する選手の養成や、審判員等の人材育成等、競技力向上に資する事業へ補助を行い、競技水準の向上を図る。
R6年度実績：26団体49事業（R5：25団体46事業）

○スポーツ体験プログラムの開催

様々なスポーツ体験プログラムを実施するイベントを開催したり、日頃運動をしていない人でも気軽に始められるイベントを実施することで、スポーツの魅力を市民に発信し、スポーツ参画人口の増加を図る。
R6年度実績：

- ・Do Sports Fes 2024@ヤンマースタジアム長居
参加者：26種目8,085人（R5:22種目5,870人）
- ・テニスイベント@モリタテニスセンターうつば
参加者：264人
- ・いのち輝くスポーツプロジェクト（万博機運醸成事業）
うめきた編・YATAIフェス編・ABETEN STREET BUTTERFLY編
御堂筋ランウェイ編・万博開幕1カ月前編
参加者：計35,074人



いのち輝くスポーツプロジェクト



Do Sports Fes 2024

活 力

○大阪マラソンの開催

R4大会から「びわ湖毎日マラソン」と統合し、オリンピック等の代表選考レースとしての機能を併せ持つ大会として開催し、世界トップレベルの市民マラソンをめざし、大阪の都市魅力を国内外に発信。
R6年度実績：当日出走者：34,637人
海外ランナーエントリー数：9,234人
沿道観衆：約110万人

○スポーツ競技大会の開催

国際競技大会などを誘致し、トップアスリートの競技を直接観戦し、スポーツの感動や興奮を体験できる機会を提供する。
R6年度実績：
・大阪市長杯2024世界スーパージュニアテニス選手権大会（観客数：12,550人）
・大阪城トライアスロン大会（当日出走者：808人）
・大阪国際女子マラソン・大阪ハーフマラソン（エントリー数：女子マラソン410人、ハーフマラソン6,664人、沿道観衆：約27万人）
・社会人野球日本選手権大会（観客数：117,606人）

○スポーツ施設の計画的な改修、機能向上

各施設の長寿命化を図るとともに、適時に修繕・更新を行い、計画的な予防保全を行う。
大規模競技施設について、各種国際競技大会の開催に求められる基準に対応できる機能向上を図る。
R6年度実績：大阪プールの大規模改修など



大阪城トライアスロン大会



大阪マラソン2025

コミュニティ

○スポーツボランティア

市が主催・共催等をするスポーツイベント・競技大会等において、大阪市スポーツボランティア登録者にボランティア活動の機会を提供していく。
R6年度実績：8回 計445人（R5:10回 計364人）

○学校体育施設開放事業等

市立の小・中学校、義務教育学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、継続的なスポーツの機会を提供するとともに地域住民による自主的な活動の推進を図る。
R6年度実績：453校（小学校274校、中学校169校、小中一貫校8校、義務教育学校2校）（R5:457校）

○OSAKA SPORTS GROOVE by舞洲プロジェクト

本市に拠点を置く8つのスポーツチームと連携し、小学生を対象としたスポーツ体験などの魅力的なイベントの実施、大学と連携した人材育成事業など、スポーツ振興・地域の活性化をめざした取組を実施している。
R6年度実績：12試合 計14,097人（R5:13試合 計12,366人）

小学生向けスポーツ体験教室・小学生向けSDGsハンドブック作成
大学生向けビジネスコンテスト開催

○プロスポーツチームと連携した万博来場促進事業

万博への来場促進に繋がる機運の醸成を目的として、プロスポーツチーム（オリックス・バファローズ、セレッソ大阪、大阪エヴェッサ）のホームゲームにおいて「万博マッチ」と冠をうち、スタジアムが一体となった応援を行うなどの各種イベント等を実施、全国への発信を行う。
R6年度実績：3試合 計46,492人



舞洲プロジェクト



万博マッチ

スポーツによる 健康・生きがいづくり

目標
指標

週に1回以上、運動・スポーツをする成人の割合（65%）

	R3	R4	R5	R6	R7
市	54.6%	—	50.6%	45.8%	48.3%
国	56.4%	52.3%	52.0%	52.5%	—

市：民間ネット調査
国：「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）

スポーツによる 持続可能で活力あるまちづくり

目標
指標

大阪市はスポーツイベントや競技大会が盛んだと思う市民の割合（65%）

R3	R4	R5	R6	R7
16.8%	44.0%	47.0%	54.8%	57.3%

※R4およびR6に設問を変更

人と人がつながる スポーツコミュニティづくり

目標
指標

地域のつながりにスポーツが役立っていると思う市民の割合（50%）

R3	R4	R5	R6	R7
19.2%	36.0%	32.0%	26.6%	29.1%

※R4に設問を変更